

夜久野自治会だより

第11号

平成21年
3月号



はぐれ鳥
遠くの山に春を見る

おもな内容

会長あいさつ……………	2	地域の福祉活動……………	7
定期総会、決算報告……………	2・3	まちかどフォト……………	8
夜久野の教育を考える……………	4	怪傑シニアの★……………	8
「むら」を守る取り組み……………	5	ふるさと名所めぐり……………	9
特別寄稿……………	6	輝く夜久野の子どもたち……………	10・11
		アンケートの結果から……………	11
		まごころ銀行(ふるさと基金)……………	12

写真提供

荻野健次郎氏
(夜久野写真クラブ)

一年を振り返って（感謝の一年）

夜久野町連合自治会 会長 西谷 久男

柔らかな日差しがさしこみ、日ごとに春めいてまいりました。

住民の皆様におかれましては、忙しい中にも充実した毎日をお過ごしのこととお慶び申し上げます。私も、夜久野町連合自治会会長という大役を仰せつかつて微力ながら無事一年を努めることができました。これもひとえに、役員の皆様をはじめ、全自治会長様、そして住民の皆様のご支援・ご理解の賜物と深く感謝申し上げますとともに、改めて心より厚く御礼申し上げます。本当に有り難うございました。

平成二十年度の夜久野町連合自治会の活動を振り返ってみますと、当初総会の中で承認いただきました事業につきましては、概ね達成することが出来たと思っております。

中でも今年度新しく、四月の夜久野町連合自治会の総会で「学校のあり方」を検討することが確認され、夜久野町連合自治会を中心に小・中学校PTA、保育園保護者会をはじめ、幅広い団体（十七団体・個人三名）の皆さんによる「明日の夜久野教育を考える会」を結成し、取り組みを進めてきたことです。そして二月十日には、福知山市長並びに福知山市教育委員会（教育委員長）に要望書を提出いたしました。この「学校問題」は三月末に出される「福知山市教育審議会」の最終答申に、私たち夜久野の思いが必ず生か

されると確信いたしております。

また、各種要望事項につきましても積極的に福知山市の働きかけをしてまいりました。

世界をかえりみますと、昨年はアメリカ大統領選挙で、初の黒人大統領（オバマ氏）が誕生しました。また、アメリカ発の金融・経済危機が全世界を激震し、日本の経済も景気が悪化し、雇用の削減が進み、日本の社会は深刻です。

合併後初の市長選挙では、市政の革新を訴えられた、松山新市長が誕生しました。今後、新市長の公約である、市周辺部の活性化を重点に市政が推進されるものと期待いたします。

夜久野においては、特に、支所機能の充実と強化が必要で、将来の夜久野の活性化の基盤を築くことになると思っております。

引き続き、私たち夜久野の里を、行政や公民館と連携を密にし「誰もが安心して暮らせる夜久野のまちづくり」を目指してがんばりましょう。

最後になりましたが、この一年間、夜久野町連合自治会の運営にあたり、温かく見守っていただき、また、大変お世話になりましたこと、役員を代表し、改めて厚くお礼申し上げますとともに、夜久野町連合自治会が益々発展しますことを祈念申し上げます。

平成二〇年度

夜久野町連合自治会定期総会開催！

平成二十一年三月八日（日）夜久野ふれあいプラザにおいて平成二〇年度定期総会を開催しました。議長に西ノ谷自治会の越後自治会長を選出し、今年度の活動等について審議が行われました。主な内容は次のとおりです。

平成二〇年度事業報告

（一）自主自立に向けた自治会の取り組み

- ・幹事会を一回開催し問題点・課題等について協議
- ・旧三町の代表自治会長との意見交換を三回実施
- ・夜久野町連合自治会として国道九号改良工事の促進について要望書を提出

- ・公民館活動と連携し「ふれあいいきいきフェスタ」を開催
- ・夜久野町連合自治会が窓口となり京都府と委託契約を締結し河川掃除を実施

- ・旧門垣支所での出張臨時窓口業務の継続を市長に要望し実現
- ・夏期学校プールの管理監視へ財政支援

- ・学童の登下校時の安全パトロールが多く自治会で実施
- ・ふるさと基金の有効活用で小中学校へ書籍の寄贈、自治会保険掛け金の一括助成を実施

- ・府県境に建設されようとしている大規模養鶏場問題は、福知山市と連携し取り組み

（二）開かれた住民参加型の自治会の取り組み

- ・「夜久野自治会だより」を、臨時号を含め四回発行

- ・総会の議決に基づき「明日の夜久野教育を考える会」を発足させ、二月十日市長・教育委員長に要望書を提出

（三）家庭ごみ収集カレンダーを発行し全戸に配布

- ・平成二〇年度夜久野町連合自治会会計見込み決算及監査報告は、次のページに掲載しています。

以上の議案の審議のなかで、連合自治会のあり方や、協議の進め方についての意見や会費についての意見などが出ましたが、全議案とも全会一致で承認されました。

その後、平成二〇年度夜久野ふるさと基金事業報告並びに会計見込み決算、夜久野ふるさと基金規約の一部変更についての報告がされ閉会しました。

総会に引き続いて、小中一貫校について来年度自治会長や学校関係者の皆さんと勉強会をもちました。

平成20年度・夜久野町連合自治会・決算報告書（見込み）

《一般会計》

〈収入の部〉

平成20年4月1日～平成21年3月31日

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要	昨 年 度 決 算 額
繰 越 金	54,257	54,257	0	前期繰越金	7,687
会 費	858,000	849,000	△9,000	600円×1,415戸	862,200
協 賛 金	200,000	225,000	25,000	協賛金26企業45コマ×5,000円	210,000
負 担 金	0	0	0		64,800
雑 収 入	400	387	△13	預金利息145円+242円	370
合 計	1,112,657	1,128,644	15,987		1,145,057

〈支出の部〉

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要	昨 年 度 決 算 額
会 議 費	25,000	27,610	2,610	総会、モニター会議等、お茶代、中公民館使用料	21,778
事務消耗品	30,000	11,137	△18,863	封筒、ゴム印等事務用品	18,362
通信交通費	30,000	22,360	△7,640	ハガキ、切手代	29,360
事業費	990,000	919,425	△70,575	自治会だより118,125円×3回分+43,050円 ゴミカレンター42,000円 プール補助（3小学校）120,000円 自治会事務局費360,000円 モニター会議謝礼0円	1,021,300
予 備 費	37,657	0	△37,657		0
合 計	1,112,657	980,532	△132,125		1,090,800

（収入）1,128,644円－（支出）980,532円＝148,112円（次期繰越金）

《特別会計》

〈収入の部〉

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要	昨 年 度 決 算 額
繰 越 金	95,306	95,306	0	前期繰越金	191,670
河川掃除受託	6,358,800	6,358,800	0	平成20年度分	6,358,800
雑 収 入	400	364	△36	預金利息(38円+326円)	338
合 計	6,454,506	6,454,470	△36		6,550,808

〈支出の部〉

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要	昨 年 度 決 算 額
租 税 公 課	10,000	10,000	0	委託契約の収入印紙代	10,000
自治会配分金	6,297,000	6,296,250	△750	44自治会配分	6,296,250
事 務 費	20,000	19,425	△575	プリンターインク代	56,942
予 備 費	127,506	88,800	△38,706	デジカメ28,800円・明日の夜久野教育を考える会へ60,000円	92,310
合 計	6,454,506	6,414,475	△40,031		6,455,502

（収入）6,454,470円－（支出）6,414,475円＝39,995円（次期繰越金）

《明日の夜久野教育を考える会》

〈収入の部〉

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要	昨 年 度 決 算 額
特別会計より	60,000	60,000	0	20年10月・21年2月に特別会計から繰入	0
雑 収 入	0	5	5	預金利息	0
合 計	60,000	60,005	5		0

〈支出の部〉

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要	昨 年 度 決 算 額
会 議 費	10,000	1,170	△8,830	役員会お茶代	0
通 信 費	50,000	26,000	△24,000	切手・ハガキ代	0
合 計	60,000	27,170	△32,830		0

（収入）60,005円－（支出）27,170円＝32,835円（次期繰越金）

以上の通り決算報告（見込み）いたします。

平成21年3月8日

夜久野町連合自治会会計 衣川 貞行

技に拘り、心を詩う

株式会社 波栗蔵

畑共同作業所 ☎ 37-1291 FAX 37-1295 夜久野町今西中36

農 匠 の 郷

やくの 花あずき館

夜久野町平野 ☎ 38-1166

夜久野の教育を考える③

要望書を提出!

平成二十一年二月十日、福知山市役所で『明日の夜久野教育を考える会』役員と各学校PTA会長並びに保育園保護者会代表が、松山市長・藤林教育委員長を訪問し、『明日の夜久野教育を考える会』総会で決議された「過疎・少子化に立ち向かう夜久野の学校教育の再構築について(要望)」を住民の総意と切実な願いとして

- 一、精華小学校、育英小学校、明正小学校を一校に統合されたい。
- 二、統合して一校とする小学校は夜久野中学校と最も近接した位置に新築により確保されたい。
- 三、新小学校と夜久野中学校を小中一貫校(またはそれに準じる体制)とされたい。
- 四、統合し廃校となる施設は、地域の振興と生涯学習・文化スポーツの拠点施設として、地元自治会と十分協議されたい。

以上四点を要望書にまとめ、市長・教育委員長へ手渡しました。

この要望書には、『明日の夜久野教育を考える会』を構成している、各団体長の署名捺印をいただき添付しました。

この要望書提出までの経過は、『夜久野自治会だより・臨時特別号』(平成二十年十月)で、詳しくお知らせしております。

以降、役員会を重ね、予測される課題を整理しながら、第一回委員会(十一月十九日)で、「夜久野地域の現状・市内の状況・福知山市学校教育審議会中間答申の基調報告の内容を協議、学校の統合をすすめ、小中一貫校とする方向性の確認を行い、行政への要望書

を提出する」これらを各参加団体へ降ろし意見を聞くことを議決いただきました。

十一月二十一日には、会長名で各委員・参加団体長へ、方向性の確認とご意見聴取についての文書をお送りし、ご意見を求めました。結果、多くの団体から、百十二件ものご意見をいただきました。

そのほとんどが第一回委員会で確認されました方向性を支持するものでした。

十二月二十五日に総会を開催し、要望書(案)のご検討をいただく中で「要望書発出元を『明日の夜久野教育を考える会』会長名に、また、住民の署名を集めてはどうか、要望事項に廃校後の施設利用について加えては」等のご意見をいただき、役員会で再検討を行うこととし、基本部分につきましては、確認をいただきました。

一月十三日、役員会を開催し、要望者名は『明日の夜久野教育を考える会』西谷久男会長とし、参加団体長の署名簿を添付する、また、要望事項の四項目に廃校後の施設整備の条項を加え、要望書提出時期は福知山市学校教育審議会の答申がまとまるまでに松山市長・藤林教育委員長に直接手渡し、私たちの願いを伝えることとしました。

ここに、『明日の夜久野教育を考える会』の設立から精力的、集中的に取り組みをすすめ、要望書の提出をみました。この間、住民の皆さん、参加団体の役員の皆さん、関係機関の皆さんには、大変お世話になりました。要望書の提出で、ひと区切りはつきしましたが、重要案件であり、今後とも全町民の皆さん方の思いや意見、また、協議を大切にしていかなければならない内容と考えております。

墓石・墓苑のご用命は

高内石工組合

〒629-1313 京都府福知山市夜久野町高内142 TEL (0773)37-0116

「むら」を守る取り組み

急務！

＝ 限界集落と地域再生 ＝

「むら」が消える！過疎・高齢化により営々と歩み続けてきた農山村の存続が危ぶまれている。

「むら」を守り、山を守り、農地・水を守り、総じて国土を守り続けてきた人たちは、年を重ね日々体力の衰えの中、消滅集落への一里塚を刻みつつある。

よその町のことで看過していられた状況でない。夜久野町では過疎化とともに少子・高齢化が加速度的に進行、町内46集落の内、12集落が「限界集落」に陥り、26集落が「準限界集落」、所謂「限界集落」の予備軍が滞留している。

「消滅集落」へ転落しないうちに、「むら」の現状を踏まえ、地域の条件に応じた集落再生の手立てが必要。

農山村集落の活性化は不可避の行政課題

農山村地域を中心とする過疎化や高齢化の進行は、集落における自治機能の低下を招き、それとともに耕地や林地の生産基盤の荒廃、景観や農村文化など地域固有資源などの消滅など、所謂「限界集落」の問題が全国的に拡がり始めた。

これまで、過疎対策は農山村の生活基盤の整備、活性化を目的に推進されたはずだが、「限界集落」に象徴される現実の姿は、地域の再生につながる取り組みがいかに不十分なものであったか。「人を都会に送り込むだけの農山村の整備」に過ぎなかったのか。今日云われる地方の疲弊は農山村、「山」「むら」の荒廃から起こった。地方の再生は「山」「むら」の豊かさの復活にかかる。集落が崩壊、消滅するまでに総力を挙げて取り組むべき緊急の課題でなかろうか。

始まった集落と地域再生の取り組み

① 綾部市の「水源の里づくり」

そんな中、全国から注目を浴びているのが綾部市の水源の里の取り組み。「過疎・高齢化の深刻化で人びとの暮らしや集落の存続が厳しくなっている、上林の集落再生に向けた支援活動である。

水を生み出す緑豊かな山々に抱かれた水源の里の消滅・廃村の危機を食い止めなければと、行政が立ち上がった。

市の特徴的な「限界集落」の再生は、生活基盤の整備促進、空き家の有効活用による定住促進、地域資源を活かした地域特産物の開発と販売、都市農村交流等々、地域資源の活用で地域の暮らしの向上を図るもので、集落の意欲的な取り組みと相俟って集落再生に確かな手応えが感じられるという。

② 福知山市では「ふくちの農山村応援プロジェクト事業」

福知山市では、20年度から農山村集落の維持と再生を目指して「ふくちの農山村応援プロジェクト事業」がスタートした。過疎・高齢化で農林業の衰退、集落機能や社会生活が著しく低下している農山村部の集落で、50%以上が70歳を超える概ね人口が50人未満の集落を「超限界集落」に指定し、集落再生活動を支援する事業。

具体的には、市職員が集落担当として張り付き、集落の現状と課題を把握しながらその対策や解決方策、活性化に向けた活動について話し合い、集落の維持・再生を目指すもので、その手段として集落に活動の母体となる「集落会議」を立ち上げ、事業の推進を図る。

町内で5集落が対象集落に指定され、地域住民の危機感と「むら」の維持・再生へ懸ける熱い思いの中で、今、新たな取り組みが始まっている。



「才谷元氣の出る会」 区民交流会



限界集落

六十五歳以上の高齢者が集落人口の五〇％を超え、社会共同生活の維持が困難な状態にある集落

準限界集落

五十五歳以上の人口が、集落人口の五〇％以上を超え、現在は社会共同生活を維持しているが、近い将来その確保がむづかしくなっている限界集落の予備軍となっている状態の集落

存続集落

五十五歳未満の人口が集落人口の五〇％を超え跡継ぎが確保されて、社会的共同生活の維持を次世代に受け継いでいける集落

下夜久野地区自治会長

島根県へ研修・視察

下夜久野自治会長は、十九年度総会で限界集落の対策を、との提案があり、昨年五月十六日に綾部市上林支所（水源の里）へ視察に行き、去る二月十五、十六日、島根県中山間地域研究センターで研修・視察を行いました。

研究センターでは、研究概要の報告を受け学習を深めました。島根県（研究センター）では、綾部市と同様、限界集落と言う名は使わず、「生命地域宣言」として、問題点・課題が明らかにされています。資料は、支所にCDがありますので利用して下さい。

合併から四年目を迎えて

夜久野支所

支所長 衣川 庄二

平成十八年一月一日に福知山市となつて四年目を迎えることができました。この三年間、住民の皆様には、合併により「生活は不便にならないか。」「市への相談はどうしたらいいのか。」など心配と不安をお掛けしたことを思います。

合併当初の夜久野支所においても、「五里霧中」の状況でありましたが、皆様の叱咤激励の中で、どうか住民の皆様と市役所を繋ぐ架け橋として、仕事をさせていただけるようになりました。この間の不都合をお詫び申し上げ、多数いただきましたご指導ご協力に感謝申し上げます。

さて、夜久野地域は、夜久野高原など豊かな自然の中で、旧町時代に整備された「ふれあいプラザ」や集落排水などの環境施設、農匠の郷などの農林業施設等が整備され、ゆつたりとした生活の場と地域交流の場を財産としてもっています。

しかし、人口の減少や少子高齢化は進み、集落の役員や農業の担い手不足に加えて、日常の買い物や子どもの教育などの身近な地域生活が深刻な状況になりつつあります。

一方、地域づくりに活躍される高齢者の皆さんや地域活性化を目指して奮闘していただいている方々、色々な分野でボランティアとして活動されている方々などによる社会貢献活動も活発に行われていきます。

このような状況のもとで、「子どもも大人も」「女性も男性も」夜久野地域に住んでおられる方々は勿論のこと、ゆかりのある方々も全てがひとつになって、「安心して暮らせる夜久野」づくりに知恵を絞り、取組むときは今だと思っています。

福知山市に合併のとき、健全で住みやすい地域づくりを目的に夜久野町連合自治会が結成され、夜久野地域を包括した組織として、子どもたちの安全確保や地デジ対策、教育問題などの取組みをされています。まさに「住民の住民による住民のための地域づくり」が実践され、将来への礎となるものと期待しております。

夜久野支所では、自治会はもとより、夜久野在住の全ての方々とともに、旧町時代に築かれた財産をフルに活用して、「安心して暮らせる夜久野」づくりに職員一同頑張っています。今後とも、叱咤激励とご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様にごお願い申し上げます。

一昨年、農匠の郷を運営する「やくのふる里公社」が破産し、皆様にご心配をお掛けしておりましたが、昨年八月末に全ての施設が再開しました。

農匠の郷は、夜久野地域の活性化を目指すための旧町最大の資産です。

支所では、夜久野の地域づくりに大いに活かしたいと維持管理に努めています。

しかしながら、再オープン以来、まだ利用者数が思うように伸びておりません。

このため地域の皆様には、ぜひご家族やご友人と一緒に越しいただきたいと思っております。何とぞ、よろしくお願い申し上げます。



木材製品販売 (有) 佐藤商事

(代表取締役 佐藤良郎)

(建築請負) TEL 38-0043 FAX 38-0151 平野513

上田自動車整備工場

(各種自動車販売・車検)

福知山市夜久野町平野327 TEL 38-0033

地域の福祉活動



上夜久野地区福祉推進協議会

子ども見守り隊、 保育園児と交流

地域で、お年寄りや子どもたちを見守ろう・・・と活動している「上夜久野地区福祉推進協議会」のメンバー「子ども見守り隊員」十二名が、二月四日、上夜久野保育園を訪問し、お餅をついたり、節分の豆まきをしたりして交流しました。

この組織は、今年度、福知山市社会福祉協議会の指導を受けて発足した、新しい組織で、毎朝、精華小学校前で交通安全のパトロールをしたり、独り暮らしの老人宅を訪問して声を掛け合ったりする活動を続けています。



中夜久野地区福祉推進協議会

中夜久野地区福祉推進協議会では、「高齢者・子ども安全見守り」を中心とした取り組みを展開しています。この福祉推進協議会組織を立ち上げたきっかけは、平成十八年度に福知山市社会協議会から「高齢者見守り隊」事業のモデル地区の指定を受け、自治会長・民生児童委員・老人会長・ボランティア代表の二十名が協議を重ねながら地域の見守りが必要とする高齢者のふれあいの場づくり、災害時や緊急時の安否確認、その他悪徳業者等からの被害防止などを地域全体で見守る事業の実施を取り組みました。



問題は多く、その中から高齢者世帯に対して「困ったときの便利帳」を作成・配布することとしました。また、平成二十年度においては、こうした事を深度化した「要見守り高齢者登録カード」による災害時・緊急時の見守り対象者の安否確認サポート体制の創設と各自治会ごとの「住居安全

この取り組みは、単年度だけのものではなく継続させる必要があるため、平成十九年度以降はどう対応するか何回かの協議を重ね、福知山市と社協が地域の住民組織化を推進していることを知り、平成十九年四月に地区内の諸団体に呼びかけ「中夜久野地区福祉推進協議会」を立ち上げたところでした。

少子高齢化が急速に進んでいる今日、高齢者の抱える課

マップ」を作成し高齢者・子どもの住居周辺注意箇所の啓発を行いました。地域における社会福祉問題は、多くの課題があり、ますます福祉推進協議会の役割が求められるっており、安心して暮らせる地域の実現を目指して頑張りたいと思っています。



下夜久野地区 高齢者見守り隊



中夜久野、上夜久野両地区に続いて本年度、下夜久野地区高齢者見守り隊が発足しました。役員は、自治会・民生児童委員会・サロンボランティアより選出され、計五名です。すでに発足している所の見守り活動を参考にしながら、精神的に協議を重ねて事業計画等をたて実践しております。具体的には事業として①わたしのパトナースOS（緊急連絡網）作成②下夜久野地区高齢者見守り隊だより発行③ボランティアのネットワーク作り④安否確認（自治会、民生児童委員、関係機関等で相互連絡を取り合う）。

「いつまでも住み慣れたところで暮らしたい。」「みんなが生き生きと安心して暮らせる地域づくり。」「は多くの人の願いです。この願いを実現させる一つが見守り隊です。発足して一年目なので十分なことばかりですが課題を整理して、充実させたいと思っています。」

まちかどフォト

笑って、考えて、納得！

桂 三扇さん講演会

3月5日(木)ふれあいプラザで落語家の桂三扇さんによる講演会が、きらめき館・市老人クラブ連合会夜久野支部・夜久野地域公民館の共催で実現しました。約100人の参加者は、心あたったまるお話と落語を心ゆくまで楽しみました。



楽しい、おいしい！

児童館五平餅づくり

1月31日(土)児童館「冒険クラブトムソーヤ」の活動をしました。講師の青木政博さんに、薪の割り方、火を焚いて炭火を作る方法を教わり、いこした炭で「五平餅」を焼いて食べました。



夜久野版 怪傑シニアの★

「前向きに生きる」が信条
元氣な源は剣道とスキー

現世 柴山道夫さん(85歳)

「生きている限り元気に楽しく暮らしたい」。元氣な源は「摂生と適度な運動が原点」と、今でも元気に剣道とスキーが続けられる喜びをかみしめる。運動能力は、日々の努力の蓄積と述懐。「継続は力なり」である。剣道は、小学校五年から始めた。当時の精華小学校は剣道の伝統校、近畿でも屈指の実力を誇る強豪校だった。そんな環境で切磋琢磨し熟達、上級校に進学後も剣道に打ち込む。軍隊では剣道の指南で前線に行くことなく終わる。「剣道が身を助けた」と振り返る。

戦後の動乱期に中断していたが昭和二十六年町内の剣道仲間と剣友会を結成し伝統の復活に情熱を燃やしたことも。村政、町政の要職に就き再び中断を余儀なくされたが、公職を退き余暇が出来た七十歳で再開。夜久野中学校の部活指導にも当たった。昇段を目指し綾部・福知山の道場で武者修行、八十二歳で念願の七段に合格。「この年でも竹刀を握るとこれだけの力が出せる」と道場で若い剣士に刺激を与えながら、交流すること逆に関心する力を貰う。

武道は「礼に始まって礼に終わる」。児童生徒の徳・体を培うには打ってつけ。しかし近年、野球、サッカー等の人気の部活に押され陰りが見える。寂しさをかみしめる。昭和三十六年にゲンゼスキー場を開業してから、スキー場開発協会の会長として先頭に立って奔走。オープン後はゲレンデのパトロールに必要と一念発起したのが、八十五歳の今でも続いている。スキー場の開発は、スキー人口の拡がりの中、地域の冬の就労の場の確保、民宿

による農家の副収入を得ることにあったが、自身には儲けもさることながら、秘めたる思いがあったと当時の心境を明かす。

当時、現世には精華小学校第二分校が在り、四年生まで自然学校のような環境で学び、五年生から本校に進んだが、大規模校に溶け込めず「分校の子」から脱け切れず萎縮していた。そんな様子を目の当たりにして、「自信をつけ、物おじしない強い心を持つ子ども」と、スキーを通して伸びのび成長させることにあった。子ども達の逞しい成長にかけた熱い思いは、教育委員として子ども達の教育に係わった経験の深さから生まれたものか。この思いが子ども達の心に通じたのか、物心つく頃から当然のようにスキーを始めて、大きく成長。高校・大学で全国レベルの大会で活躍する選手もここを舞台に育った。「ゲンゼをステップに大海へジャンプ」の夢が実った。

スキー場は、近年雪不足と集落の高齢化が相まって、平成十四年に閉鎖に追い込まれたが、自身のスキーは半端では終わらない。以前は信州は毎年の如く、カナダにも二回遠征。旧来のスキー仲間が次々に他界し、今は神鍋・八チ高原を本拠にマイペースで楽しむ。常連となり、八十代スキーヤーとして「神鍋の顔」の存在と

か。自身の生き方は、「過去を振り返らず、前を見て生きる」若い人には、「何事も夢を持ち、前向きの姿勢で生きて欲しい」と、メッセージを送る。七段に昇段したことで、剣道教士への道が開けたという。

自身の前向きな姿勢でモチベーションを高め、チャレンジして欲しい。



ふるさと名所めぐり わが町の名所、旧跡を訪ねて ③

今回は、旧下夜久野村にある名所・旧跡を訪ねてみたいと思います。

下夜久野にも縄文時代の遺跡が？

人類が出現してから、土器を作ることを知らない旧石器時代を除いて最も古い時代・縄文時代に、私たちの先人が暮らしていたという生活跡が、上夜久野の田倉山（宝山）のふもとにある菖蒲池遺跡で確認されましたが、ここ下夜久野・稚児野台地からも多数の縄文式土器片が採取されています。

また、今西中では、道路の工事中、弥生時代の土器高杯が発見されています。

従って、近く行われる予定の夜久野（稚児野）トンネルのオープンカット工事に付随して、事前に行われる文化財調査の結果によっては、その歴史が大きく変わるかもしれません。

龍ヶ城跡（たつがじょう）

城主は、南北朝の武将・荻野朝忠という人であり、兵庫県氷上にあった高山寺城を拠点として、その時代の歴史を動かしたとされる武将であったと伝えられています。

しかし、夜久野地方にあるほとんどの城跡は、福知山城のような天守閣などを備えた近世の城跡ではなく、自然の地形を利用した砦の役割の山城であり、他にも旧下夜久野村では、井田城跡（谷城・井田）とか月輪（がちりん）城跡（荒神城・額田且）、愛古（あたご）城跡（千原城・下千原）などが確認されています。

京都の自然200選の巨木、千原の「銀杏（ぎんなん）の木」

かつて、京都府の文化財「巨木の調査」で、町内をみて歩いたことがあります、実に見事な巨木が各地に残されています。

中でも中千原大歳神社の境内にある銀杏の巨木は、平成3年に「京都の自然200選」に選定されています。

畑、今里の製鉄跡・ヤナ谷（だに）遺跡

砂鉄などから鉄を製造する作業場を「たたら」と呼ばれていますが、昭和45年、林道開設工事に伴い発掘調査され、見事な炉が発見されました。

中国山脈の花崗岩層に含まれる砂鉄がその原料とされていて、希少価値の高い資源として扱われていたことが明らかになりました。

下夜久野村と上夜久野村の文化の違い

下夜久野村（中夜久野も含む）と上夜久野村とは、言葉のアクセントや方言など、いくつかの文化の違いがあります。それらの一説には、下夜久野は、福知山から上夜久野は但馬からきているのではないかと、とも言われています。

○昔の交易（下夜久野） 織物が盛んであった加悦地方への原料生糸を額田から桑村、小畑を経て、仏坂峠から三岳、雲原へ出て、与謝峠を越えて、加悦方面へ運ばれる道を「糸街道」と呼ばれていました。また、千原と福知山の下戸、千原と兵庫県氷上方面との物流の交易も伝えられています。

○昔の交易（上夜久野） 西国巡礼の札所、第27番、姫路書写山門教寺から但馬を経て、茶堂から平野、門垣、直見を経て、兵庫県但東町、葉王寺から雲原へ出て、与謝峠を越えて一路、宮津の西国28番成相寺へといく遍路を「なりあい道」と呼ばれていました。

また、丹後方面との交流や兵庫県出石との交易も盛んであったと伝えられています。

特に出石方面では、六方牛で有名な牛の貸し借りや社寺の修理も出石の大工さんに頼っていたとも伝えられています。

やがて忘れられ消えていく、方言・民話・伝説

「よんベきやあだんからあだけていてえこてえ。。。」（昨夜、階段から転げ落ちて痛い痛い・・・）

「うちはようけおるからめんめのことはめんめでせなあ。。。」（我が家はたくさんいるから自分のことは自分でしなければ）
近所の古老に聞いてみますと、

ええあんばいやのう（気持ちがいい） ほめく（気温・湿度が高い） そんなどくしょうなことを（そんなひどいことを）

なりやあな（いい加減な） ねきに（ちかく） てんごう（わるさ）

と、子どもの頃におばさんから聞いたことのあることばをたくさん聞かされました。

有名な日本の昔話につながる伝承が夜久野にもあった。。。

うさぎと亀の話。。。副谷に亀ヶ谷～うさぎ端と呼ばれている谷があり、亀の話につながります。

ぶんぶく茶釜。。。平野

城崎温泉の湯は、額田からコウノトリが運んだ。。。額田

小豆洗い。。。額田、畑

あの有名な東京浅草にある観音は、水坂から運ばれていった。

家庭からいろいろが消えてだんらんがなくなった。。。

ただか40～50年前までは、峠のお地蔵さんの話や村の鎮守の森の話など、それこそ貧しかったけれども、隣人が助け合い、肩を寄せ合って生きていこうとする昔話や民話の世界がまだ残されていたが、めまぐるしい社会生活変遷の中で、一家団らの場所であった「いろいろ」が家庭から消え、テレビなどの普及によりつながりが希薄化し、やがて忘れられようとしています。

輝く夜久野の子どもたち

福知山市立夜久野中学校

頑張った三年生 未来にジャンプ!

三月十三日に三十八名の三年生が夜久野中学校を巣立っていきます。

夜久野中学校の機関車としてがんばってくれた三年生。伝統をつかり受け継ぎ、更に発展させ、勉学に、スポーツに、福祉活動にと数々の業績を残してくれた三年生。

夜久野地域の皆様には、数々のご支援をいただきありがとうございます。

卒業生からのメッセージ

「地域の皆様へ」

三年 高橋尚暉

夜久野中学校を卒業するにあたって、これまで多くの地域の方々に支えられてきたと深く感じました。地域の方には、小学校の時からずつと通学時などに「おはよう」「おかえり」「頑張ってるなあ」と、声をかけてもらっていました。が、挨拶を通して感じるそのあたたかさにも元気をもらいました。

これまで夜久野中学校で行ってきた生徒会活動でも、アルミ缶回収など、本当に多くの方々に協力をしていただきました。

また、総合的な学習の職場体験学習や漆体験、かぼちやをテーマにした取組でも

本音地域の方々



にお世話になりました。

僕たち子どもに対する地域の方々のあたたかさにも、期待も感じます。僕たちを育ててくれたこの夜久野の地は、人情味あふれ大切な心のやすらぎのふるさとです。

自分も将来、夜久野を支える一員になりたいと感じます。夜久野の発展を願い、「ふるさと夜久野」を胸に未来へと歩みたいと思います。ありがとうございます。

福知山市立育英小学校

「興味・関心」を 持つことの大切さ

育英小学校は本年度、「京の子どもへ夢大使派遣事業」で、普段は接することのない大学の先生に來校していただき、貴重な学習を二回行いました。

十月には、京都大学総合博物館教授の大野照文先生に、「三葉虫（化石）について教えていただきました。児童は大野先生の魅力ある話し方で「三葉虫の世界」に引き込まれていき、身近な生活で感じたことや実験したことが、物事を推測し考えていくことに役立つという日々の体験の重要性を学びました。この学習を通して今まで以上に、ふるさと夜久野の化石についても興味・関心を抱きました。

一月には、日本画家で京都造形芸術大学教授の畠中光亨先生に、日本画を教えていただきました。日本画の絵の具は様々な石を細かく砕いてできているということを先生が作られた絵の具で説明していただき、実際にその絵の具で自然な色や変化のある色合いを楽し

福知山市立明正小学校

楽しい百人一首大会

冬休み明けから、児童会の行事として百人一首に取り組みました。大きい子も小さい子も、昔の仮名遣いで印刷した百首のノートを持って覚えま。暗記できたら、どの先生にでもいいので聞いてもらいます。上手に、つまらずに言えたら「合格」のサインをもらうのです。休み時間ともなると、校内のあちらこちらから子どもたちの元気な声が聞こえてきます。

百人一首は「・・・色に出でに



けりわが恋は・・・」恋してふ・・・」などをほしめとして、せつない「恋」の歌が一番多く詠まれています。小学生が、それもかわいい一年生が、目をくりくりさせながら大きな声で読んでいるのです。微笑ましい限りです。

一月末には校内百人一首大会をしました。個人戦でカルタ取りをするのではなく、全校児童が四つの異年齢グループに分かれて団体ゲームをしました。歌を一人一人順番に伝言し、間違ひなく正しく最後

の人にまで伝えられるかを競う「伝言百人一首」、五・七・五・七・七を短冊に書いてバラバラにした歌を正しく並べ替えたり、三十一文字を正しく並べて歌を完成させたりする「バラバラ百人一首」などのゲームです。寒い体育館での行事でしたが、元気がいっぱい、子どもたちの歓声が響き渡っていました。子どもたちにとつて、楽しみながら、日本の古くからの優れた文化にふれることができる良い取組になりました。

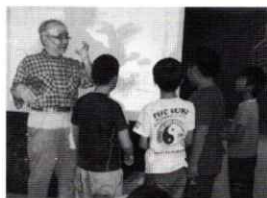
福知山市立精華小学校

はばだけ! 夢に向かって!

「やる気・根気」

「元氣ハツラツ精華の子」

このスローガンを合言葉に精華小学校の子どもたちは、一年間意欲的にいろいろな活動に取り組んで



ました。

児童会の三学期の目標を「一日一日を大切に過ごそう」と決め、六年生は卒業までの残り少ない日々の中で、何か役立つことをしようと、全校にアンケートをとり、清掃やプラント作りなど環境整備を頑張つてやってくれました。

そのことを通し、下級生は感謝の心を持ち、精華小学校の素晴らしい伝統を学び取りました。まさに、全校が充実した学校生活を送ることができました。

この一年間で子どもたちは大きく育ちました。表現力もぐんと高まりました。これから更に自分の目標や夢に向かって、どんどん伸びていくほしいと願っています。

上夜久野保育園

保育園では、福知山警察署の交通巡視員さん・上夜久野駐在所さん・地域の交通安全推進委員さんに来ていただいたり、市役所の交通指導員さんに来ていただいたりして年に二、三回交通安全教室を行っています。

上夜久野保育園では、二月十日に市の交通指導員さんの交通安全教室をしました。みんなも知っているキャラクターのしまじろうが出てくるビデオ、飛び出し禁止、遊ぶのは公園や広場、道路を渡る時は左右を目・耳で確認し車が止まってから渡るなど学びました。そして、三つの大切なことのお話をしてもらいました。

一、命を大切にしよう・命はひとつしかない、命にはリセットボタンはないです。

二、右と左をよく見よう・道の横断は、♪『止まろ、



止まろ、右、左、右キョロ、キョロ。三、右側を歩こう・道を歩くのは、車が来るのがよく見える右側です。最後に、『絶対に、飛び出しは、しません』という約束を大きな声で言いました。

繰り返し交通安全教室を行い、子ども達に交通安全のルールが身に付くようにし、保育園ではみんなで作る散歩等で行かしていただきます。保護者へはおたよりを通して、また交通安全教室と一緒に参加してもらって、大事な子ども達を守っていきましょうと一緒に取り組んでいます。



給食感謝祭



校内書き初め展

一年間、子どもたちを陰に日向に励まし応援していただきまして、本当にありがとうございます。二十一年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

健康環境委員さんへの アンケート結果から②

前号では、分別が不適切なために、回収されないごみ袋があった集落が、約80%もあったことや、プラスチック容器包装類がもっとも多く残されていたことなどをお知らせしました。

一方、各自治会では、いろいろと智慧をしばって、取り残しがなくなるように努力しておられます。今回は、各自治会のさまざまな工夫を紹介します。

正しい仕分け

- ・各戸の仕分けを徹底してもらう。(3自治会)
- ・各戸にチラシを配布して、注意を呼びかける。
- ・自治会で説明会を実施。
- ・自治会集会、常会のときに、注意点を説明し、呼びかける。

管理・点検

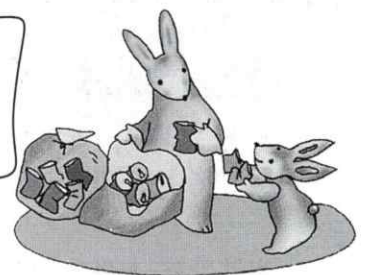
- ・当番制でゴミステーションの管理をする。(5自治会)
- ・取り残しがいないか、各戸に見に来てもらう。
- ・役員が収集後に点検する。
- ・残っていた場合、係や当番が分別し直す。(2自治会)
- ・残っているものが誰のか不明な場合に、有線放送で呼びかける。

記名

- ・名前を記入する。(12自治会)
- ・家ごとに番号をつけて出す。(2自治会)
- ・各戸に独自の記号や印をつけてもらっている。

その他

- ・道路に面しており、地域外からの持ち込みごみがあるため、鍵付きの収集場所をつくった。



JAは夜久野自治会を応援しています。住みよい町づくりは住民の結集から。

豊かな暮らしの応援団 **JA京都にのくに**

夜久野支店 電話 (0773)37-1121

燃料油 潤滑油 (有)藤本石油夜久野給油所

〒629-1311 京都府福知山市夜久野町日置1104
TEL (0773)37-0805 FAX 37-1170



富士セイカ

☎ 0773-37-0058 FAX 0773-37-0058

〒629-1304 福知山市夜久野町額田1355-4
メールアドレス/61140-000@shaddy.ne.jp

松田電器

TEL 37-0043 FAX 37-0043

平成二十年「夜久野ふるさと基金」の事業報告

日頃は、「夜久野ふるさと基金」に対して何かとご支援ご協力を賜っており、心より厚くお礼申し上げます。「夜久野ふるさと基金」も発足して三年目を迎え、夜久野地域の「福祉・教育及び自治会活動等の発展」に積極的に支援していきたいと考え、平成二十年度は昨年同様実施してまいりました。平成二十年度はいただいた方へ感謝状の贈呈の他、新たに左記の事業を実施してまいりました。

基金の有効活用については、篤志をいただいた皆様方のご芳情を生かすよう十分検討してまいりたいと思っております。

今後とも、夜久野町地域の更なる発展に寄与し、皆様に信頼され、愛される「夜久野ふるさと基金」にしてまいりたいと存じますので、変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

夜久野ふるさと基金運営委員長 西谷 久男

一、町内小中学校に対し、全六十五点の書籍を寄贈

二、平成二十一年度の自治会保険（町内全自治会数分）を全額負担

（契約年月日：平成二十一年四月一日）

三、上・中・下地域公民館運営費

「夜久野ふるさと基金」様へのお礼

常日頃は夜久野地域の学校教育につきまして、温かいご支援・ご協力をいただいておりますこと、誠にありがとうございます。この度は、夜久野地域の各小・中学校に多くの図書の本を寄贈いただきましたこと、厚く御礼申し上げます。子ども達は「新しい本をたくさん読むことができる。」と、目を輝かせて喜んでおります。夜久野地域の皆様方の温かいお心に包まれて学校教育を推進できますことに、深く感謝申し上げます。

夜久野ブロック校長会代表 福知山市立青英小学校 校長 阪根美智子

平成21年2月23日現在

項目	金額	摘要
繰越金	1,028,778	平成19年度繰越金
寄付金	975,000	篤志寄付32件
利息	1,022	預金利息
合計	2,004,800	

【収入の部】

【支出の部】

項目	金額	摘要
会葬礼状作成	95,025	会葬ハガキ7,000枚及び封筒10,000枚
縁代	16,932	感謝状額縁(34ヶ)
感謝状代	9,450	感謝状(100枚)
粗品代	30,000	線香セット(30セット)
公民館運営費	150,000	上、中、下夜久野地域公民館運営費
寄贈品	253,230	学校図書(小学校14.7万円、中学校10.6万円)
公民館使用料	1,300	中夜久野地域公民館使用
事務費	838	筆
事務局費	50,000	
合計	606,775	

右記のとおり報告します。

会計担当 月見 一正

平成二十年度 夜久野ふるさと基金決算書

ふるさと基金

まごころ銀行

まごころ銀行

篤志ありがとうございました。

★平成二十年十一月 亡母供養 衣川 明男様（奥）

★平成二十年十二月 亡母供養 奥林 弘様（栗尾）

★平成二十一年一月 亡父供養 衣川 登様（奥）

亡父供養 中川 一雄様（天渕子）

亡母供養 田中 實治様（永坂）

亡父供養 衣川 道治様（板牛町）

★平成二十一年二月 亡母供養 西垣 功示様（平野）

亡父供養 日 和貞代様（山中）

夜久野町の人口は 平成21年2月末日現在

- ★人口 4,445人（-102人）
（男）2,076人（-51人）
（女）2,369人（-51人）
- ★世帯数 1,692戸（-1）
（ ）内は去年同期

（市人口統計表による）



編集後記

戦後六十余年、息苦しいほどの過密都市、ますます疲弊する「地方の地方」。

欧米の金融虚業が破綻し、かつてない不景気が国をおおいい、加えて食糧自給率の危機が危惧される今日、国も府も市も改めて地方を見直してほしい。

学校問題、百年有余の夜久野の村や町の歩みの中でも特に出る、大きな課題である。一定の方向性は出されたが、今後住民の皆さんの前向きで、真剣な議論が待たれるところである。新予算案を見ると、旧夜久野の取組が新市の施策として、生かされようとしている。

今春、夜久野の小中学校を巣立つて行く精華小十一名、育英小六名、明正小十名、夜久野中三十八名の皆さんは、ふる里夜久野の学舎で学んだ誇りを胸に、堂々と次のステージに進んでほしい。

夜久野町連合自治会も発足三年目を迎え、夜久野の里づくりにとって、なくてはならない組織として育てて頂いた。

本紙も第十一号、地域の絆の役割を果たさせていただいたと思う。

読者の皆さん、多くの記事・投稿や表紙写真をはじめ編集作業に協力いただいたボランティアの皆さんに心から感謝し本年度最終号としたい。

編集委員一同